



2023年9月1日

各位

会社名 星光PMC株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 菅 正道  
(コード：4963 東証プライム)  
問合せ先 執行役員 管理本部長 河野 宏治  
(電話番号：03-6202-7331)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年9月1日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年2月13日付で公表いたしました2023年12月期の業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2023年12月期通期連結業績予想数値の修正

(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,280	2,010	2,160	1,550	51.12
今回修正予想(B)	32,207	2,119	2,680	2,006	66.16
増減額(B-A)	△3,073	109	520	456	
増減率(%)	△8.7	5.4	24.1	29.4	
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	32,418	1,884	2,394	1,647	54.33

#### 2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間においては、物価上昇による消費マインドの冷え込み等による国内市況悪化に起因して、板紙生産量の回復が当初想定より遅延しました。また、中国におけるゼロコロナ政策後の需要回復の遅れやそれに伴う東南アジア市況の低迷が影響し、売上高については、前回予想を下回る結果となりました。一方で、原料やユーティリティ等に関しては、昨年から価格が高止まりしていた状況から想定より早く低位へと移行したことで、営業利益は前回予想を上回る水準となりました。また、急激な円安進行に伴う海外子会社へのグループ内貸付金に対する評価替え等による為替差益の計上により、経常利益、および親会社株主に帰属する当期純利益においても、前回予想を上回る

水準となりました。

今後は、国内・海外市況の改善に伴う回復需要を適確に捉えて販売数量を増加させ、原料市況の軟化を背景に収益改善を進め、売上・利益の確保に努めてまいります。

このような前提に基づき、2023年2月13日に公表いたしました2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の通期の連結業績予想を修正することといたしました。

※ 上記予想は現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上